

南相馬で 将来 医師になる!

君へ!

医師修学
(臨時特例)
資金貸与制度
利用者募集

本制度は、東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故の影響により甚大な被害を受けた南相馬市の復興に向けて、南相馬市立病院に勤務する医師を確保・充実することで、相双地域の医療水準の向上と充実に寄与する目的で寄附された「光和資金」を原資に、既存の修学資金貸与制度と別枠で創設されました。

福島県立医科大学、東北大学医学部に在籍し、将来、市立病院に医師として勤務する意思のある医学生に対し、修学に必要な資金を貸与します。

応募資格

現在、福島県立医科大学または東北大学医学部に入学し、将来、市立病院に医師として勤務する意思のある方。(既に在学中の方も対象となります)

【市立病院】

総合病院 南相馬市原町区高見町二丁目 54-6

小高病院 南相馬市小高区東町三丁目 8

募集人数 6名程度

貸与額

- ・月額 240,000 円
- ・入学金及び入学に係る諸会費

貸与期間

大学入学後、貸与の開始月から大学を卒業までの間(ただし、正規の修業期間に限りです。)
※申請により、6か月分をまとめて貸与することができます。

返還免除

大学を卒業した後、2年以内に医師となり、市立病院に勤務する期間が修学資金の貸与期間の2分の3に達するなど、**条例で定める免除事由に該当する場合、返還債務の全部又は一部が免除されます。**

返 還

大学の退学や市立病院に勤務しないなど、条例で定める返還事由に該当した場合は、一括返還していただくことになります。

提出書類

- ・貸与申請書
- ・大学の学業成績証明書
(申請日現在で第2学年以上の方のみ)
- ・大学の医学を履修する課程に在学する者であることを証する書類(大学の合格通知書で仮提出可)
- ・健康診断書 ・ 戸籍謄本 ・ 履歴書

将来 医師を目指す
中学生・高校生の
「夢」の実現に向けて
医大生を応援します!

お問い合わせ・お申し込みは

南相馬市立総合病院 事務部事務課総務係

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町二丁目 54-6

電話 .0244(26)7541 FAX.0244(22)8853 ☒ sogo-hp-jimu@city.minamisoma.lg.jp



南相馬市立総合病院

医師不足の現状

全国的な医師不足により医師の負担が増加し、「地方」よりも待遇や労働条件の良い「都市部」に医師が集中する「医師の地方離れ」が進み、地方の病院では「診療科の休止」や「統廃合」が余儀なくされています。

また、福島県、特に南相馬市を中核とする相双地域では、東日本大震災及び原子力災害の影響や風評被害によって、地方の中でも医師不足がさらに深刻な状況にあります。

以上のことから、南相馬市では、地元で勤務していただける医師を求めています。



◆日本の人口10万人に対する医師数◆

平成 22 年 12 月末：全国 219 人、福島県 183 人（全国 41 位）、相双 120 人
 平成 24 年 12 月末：全国 227 人、福島県 179 人（全国 44 位）、相双 79 人
 平成 26 年 12 月末：全国 234 人、福島県 189 人（全国 43 位）、相双 86 人



将来医師に なりたいたなたへ

医学部を卒業するには
どのくらいお金が必要なの？

医師として働くためには
どうしたらいいの？

大学を卒業するまでに 最低限必要な金額の例

（入学金 + 卒業までに係る学費 + 卒業までに係る生活費）
 ※生活費は 1 月 10 万円（年額 120 万円）で積算。

- 国公立大学医学部（6 年修学）… 平均 1,070 万円
- 私立大学医学部学（6 年修学）… 平均 4,020 万円
- 医学部以外の学部等（4 年修学）
 国公立大学 …… 平均 750 万円
 私立大学文系 …… 平均 930 万円
 私立大学理系 …… 平均 1,030 万円
- 南相馬市の医師修学臨時特例資金貸与額の合計
 【入学金 + 月額 × 受給月（最長 72 月）数の合計】
 …… 1,788 万円（①+②）

《内 訳》

- ①公立医科大学入学金等 …… 約 60 万円
- ②月額 24 万円 × 12 月 × 6 年 = 1,728 万円（最長）

このことにより、医学部在学中は、学費や生活費に心配することなく、医師となる勉学に励むことができます。

① 医学部受験に合格

② 医学部（6 年制）を卒業

③ 医師国家試験に合格

（試験は毎年 3 月、合格率は 9 割）

④ 2 年間の卒後臨床研修を受ける

（研修医として病院に勤務し、内科や外科などの専門の診療科を決定）

⑤ 正式な医師となります。

同様の就学資金貸与制度とここが違います

◆応募資格を「福島県立医科大学」及び「東北大学医学部」の医大生に限定

することで、同様の貸与制度に比べ、次の有利な内容を増やしています。

- ① 毎月の貸与額が高額設定です。
- ② 大学の「入学金等」の額を貸与対象としています。

◆連帯保証人が不要です

親権者または未成年後見人の同意があれば、本人と連帯して、その責務を履行する保証人は不要です。

◆返還免除の基準が違います

通常は、医師として、貸与期間と同じ期間、指定された病院に勤務すると貸与金の返還が免除されますが、本制度では長く市立病院に勤めていただきたいとの考えから、貸与期間の 3/2 の期間の勤務で免除となります。

例)	貸与期間	勤務期間
通常制度	6 年	→ 6 年で免除
本制度	6 年	→ 9 年で免除